朝日新聞
DIGITAL

北朝鮮の海のリゾート、ホテル林立　完成予想映像を入手

有料会員記事

ソウル＝牧野愛博　2019年1月5日 11時17分

【動画】北朝鮮が海外投資家向けに作成した「葛麻海岸観光地区」のプロモーションビデオ

元山葛麻海岸観光地区の完成予想映像の一場面

北朝鮮の金正恩（キムジョンウン）朝鮮労働党委員長が開発を進めている日本海側の江原道（カンウォンド）のリゾート施設群「元山葛麻（ウォンサンカルマ）海岸観光地区」の完成予想映像を朝日新聞が入手した。正恩氏は10月までの完成を厳命しているが、制裁の影響から工事は難航しているようだ。

映像は11分余り。まず空港そばの海岸沿いにホテルが林立する様子が流れる。ビーチパラソルが並ぶ海岸には、観覧車やコンサート会場が

あり、噴水やライトアップで夜景を楽しめるイメージも描かれている。

2016年夏に韓国に亡命した北朝鮮の太永浩（テヨンホ）・元駐英公使によれば、すでに約170棟の建築物の外観が完成。内装や備品などは、国内生産が難しいうえ、経済制裁で外貨が不足しているため輸入できずにいる。北朝鮮は現在、中国や韓国の企業などに投資を呼びかけているという。

太氏は「北朝鮮は中韓の企業などに内装の整備と運営を任せ、自分たちは建物の賃貸料を収益にしたい考えだ」と語った。投資を呼びかける冊子を外国向けに配布しているという。

太氏は、北朝鮮が制裁に違反しない観光事業により、当面の経済難を乗り切ろうとしていると指摘。「観光地区の完成で北朝鮮は年100万人の観光客を見込んでいる」と話した。

北朝鮮メディアによれば、正恩…